

一般国道17号 本庄道路(Ⅱ期)における計画段階評価

1. 埼玉県北部地域の課題

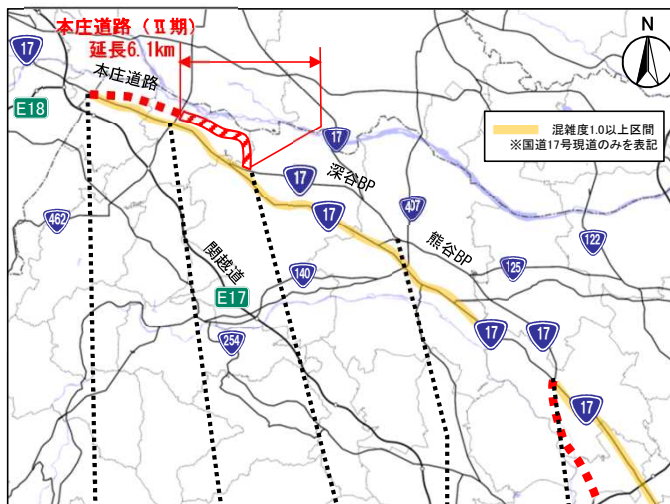
①埼玉県内唯一の未着手区間かつ現道2車線区間で混雑が発生

- 国道17号は、埼玉県内を縦貫しており、沿線地域のみならず首都圏と上越・信越方面を結ぶ重要な道路。(図1)
- 当該区間は、埼玉県内の国道17号バイパス唯一の未着手区間となっており、前後区間は4～6車線(事業中+現道車線数)。(図2)
- 本庄道路(Ⅱ期)に並行する現道は、2車線となっており全線で混雑度1.0を超過。(図2)



図1 本庄道路位置図

出典:本庄道路パンフレット(大宮国道事務所)



国道17号	本庄道路	本庄道路(Ⅱ期)	深谷BP	熊谷BP	上尾道路
バイパス	4車線(事業中)	2車線(未着手)	2～4車線(供用済)	4車線(供用済)	4車線(事業中)
国道17号(現道)	2車線	2車線	2車線	2～4車線	4車線

図2 国道17号バイパス・現道の車線数、事業化状況

②渋滞に起因する事故の多発

- 当該区間が位置する本庄市、深谷市の人身事故率は埼玉県内ワースト1位、4位。(図3)
- 国道17号現道の交通事故類型では、渋滞が一因と考えられる追突が約7割と多い状況。(図4)

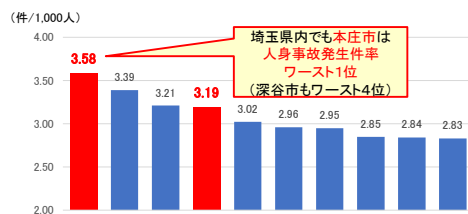


図3 埼玉県内の市町村別人身事故発生率ワースト10

出典:埼玉県警HP(R2.12) ※人口1,000人当たりの人身交通事故発生件数(高速道路は除く)

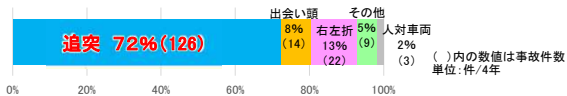


図4 現道の死傷事故類型

出典:交通事故総合データベース(H28-R1) ※本庄道路(Ⅱ期)に平行する国道17号を集計

③北部地域の主要な物流道路不足

- 国道17号の埼玉県北部は製造品出荷額が多い地域が集中し、沿線の深谷市や上里町、群馬県間の東西需要が存在。(図5)
- 並行区間は北部地域の主要幹線となっているが、埼玉県平均の約3倍の大型車が集中し、円滑な物流活動を阻害。(図6)

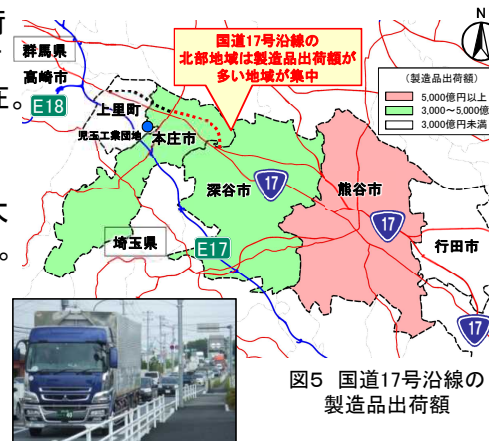


図5 国道17号沿線の製造品出荷額

上里町から深谷市へ搬送、また深谷市から群馬県高崎市にも搬送している

出典:児玉工業団地工業会ヒアリング(R4.1)

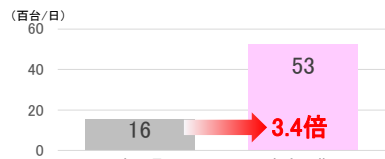


図6 並行する国道17号の大型車交通量

出典:H27全国道路・街路交通情勢調査※埼玉県平均は埼玉県内の国道以下2車線道路の平均

2. 原因分析

①交通集中による容量不足

- 本庄道路(Ⅱ期)に並行する国道17号(2車線)に埼玉県平均の1.4倍の交通が集中し容量を超過。(図7)

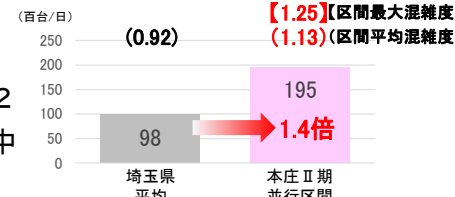


図7 並行する国道17号の交通量・混雑度

出典:H27全国道路・街路交通情勢調査 ※埼玉県平均は埼玉県内の国道以下2車線道路の平均

②地域内に用のない交通が約4割

- 現道沿線は市街地となっており、店舗等への出入りも発生。
- 地域内に用のない交通は約4割となっており、沿線からの地域交通を含め交通が集中。(図8)



図8 市街地状況、通過交通

出典:通過交通(ETC2.0データ R3.10全車種)

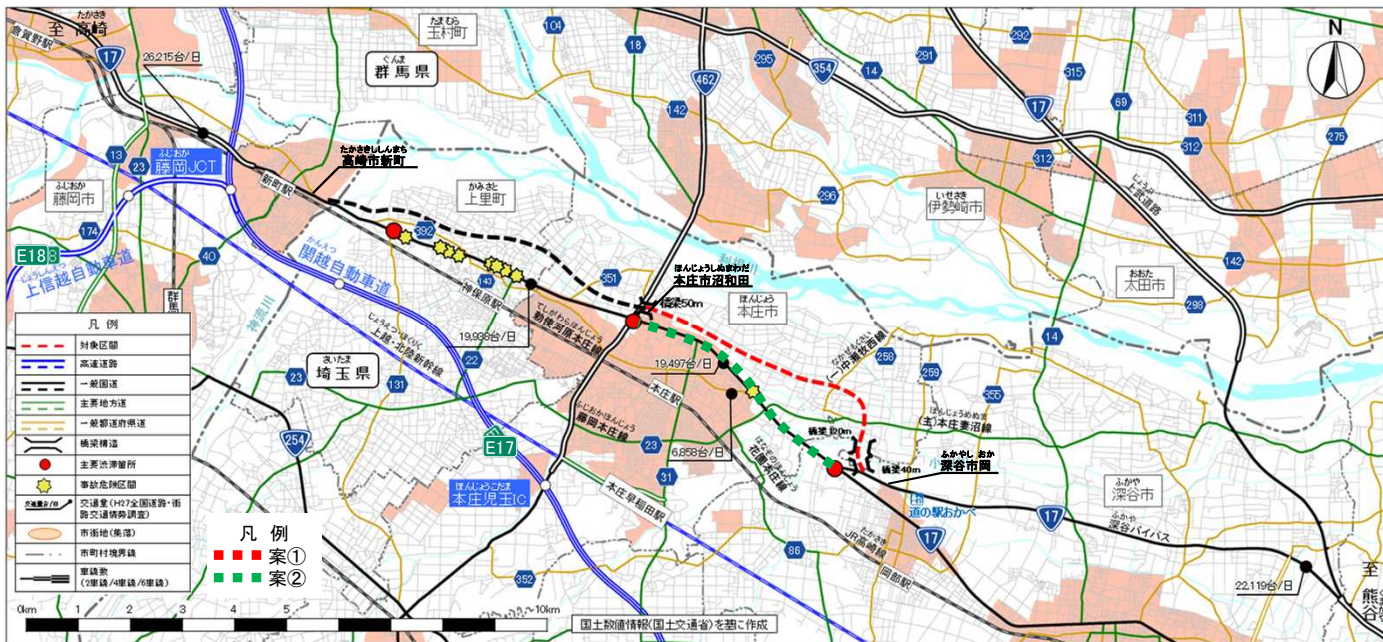
3. 政策目標

- 交通渋滞の緩和
- 交通混雑に起因する事故の減少
- 円滑な物流活動の支援

一般国道17号 本庄道路(Ⅱ期)における計画段階評価

4. 対策案の検討

	【案①】 バイパスを4車線で整備	【案②】 国道17号現道(2車線)を6車線に拡幅
交通渋滞の緩和 (混雑度の改善)	○ バイパス整備により代替路が形成され、現道の混雑は改善	○ 車線数増加により交通容量が増加するため、現道の混雑は改善
安全性の向上 (渋滞に起因する追突事故の削減)	○ バイパス整備により現道の混雑が改善され、事故が減少	○ 車線数増加により現道の混雑が改善され、事故が減少
円滑な物流活動の支援 (現道の大型車交通量の減少)	○ バイパス整備により経路の選択肢が増加し、円滑な物流活動に寄与	△ 現道の車線数は増加するが、大型車交通量は減少せず、経路の選択肢は増加しないため、円滑な物流活動の支援効果は限定的
生活環境、施工時の影響 (補償物件数)	○ 補償物件数: 17件 都市計画通りの整備 計画ルートは田畑が主であり、現道拡幅(案②)に比べ用地取得が容易	△ 補償物件数: 223件 都市計画の変更が必要 現道は建物が立地しており、用地取得など施工に時間を要する
事業費	○ 約300億円	△ 約550億円
	○	△



対応方針(案): 案①による対策が妥当

【計画概要】

- ・路線名 : 一般国道17号
- ・区間 : 埼玉県深谷市岡～埼玉県本庄市沼和田
- ・延長 : 約6.1km
- ・車線数 : 4車線
- ・設計速度 : 80km/h

(参考)当該事業の経緯等

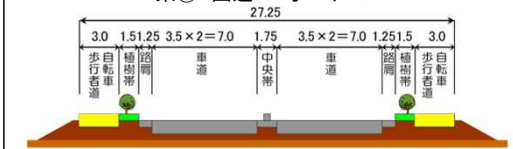
都市計画決定等の状況

H21.2 都市計画決定(本庄市沼和田～高崎市新町までの区間は、H15年度より事業中)

地域の要望等

- R1～R3 本庄市長が財務省、本省へ要望 (R1.9、R2.10、R3.9)
- R1～R4 国道17号(本庄道路)建設促進期成同盟会が財務省、本省及び整備局へ要望 (R1.8、R1.11、R2.10、R3.8、R4.2)
- R4.2 埼玉県知事が財務省、本省及び整備局へ要望
- R4.2 国道17号(本庄道路)建設促進連絡協議会が財務省、本省及び整備局へ要望

案① 国道17号バイパス



案② 国道17号現道拡幅

